



シェアモビリティによる 官民連携まちづくり

2025年11月27日

OpenStreet株式会社

目次

1. 会社概要
2. 提供サービス
3. 埼玉県内での展開状況
4. 官民連携の提案

目次

1. 会社概要
2. 提供サービス
3. 埼玉県内での展開状況
4. 官民連携の提案

移動をもっと楽しく、自由に

シェアモビリティを通じて
既存交通と連携した
持続可能な移動インフラの
構築を実現します



OpenStreet



会社名：OpenStreet株式会社

設立：2016年11月

資本金等：55億円

従業員数：103名

事業領域：シェアモビリティ

本社：東京都港区竹芝

大阪オフィス：大阪府大阪市中央区難波

R&Dセンター：埼玉県さいたま市

通信・ITを主体にエネルギー・インフラ企業が出資

通信・IT（グループ企業）

エネルギー・インフラ

金融・サービス

SoftBank

NTT

ENEOS

伊藤忠エネクス

sojitz JR
JR東日本

東急不動産 東急

阪急阪神ホールディングス株式会社

IIC VENTURE GROWTH INVESTMENTS

SBI

横浜銀行

りそなキャピタル
RESONA

MOBILIX

ZENRIN

AMUSE

WEINS
ウェインズトヨタ神奈川



シリーズEエクステンションラウンドで 資金調達を実施

地方連携を強化しサービス
展開エリアの拡大を目指します



きらぼしキャピタル



DG Incubation



西武しんきん
キャピタル



名古屋キャピタルパートナーズ



北洋銀行



武蔵野銀行

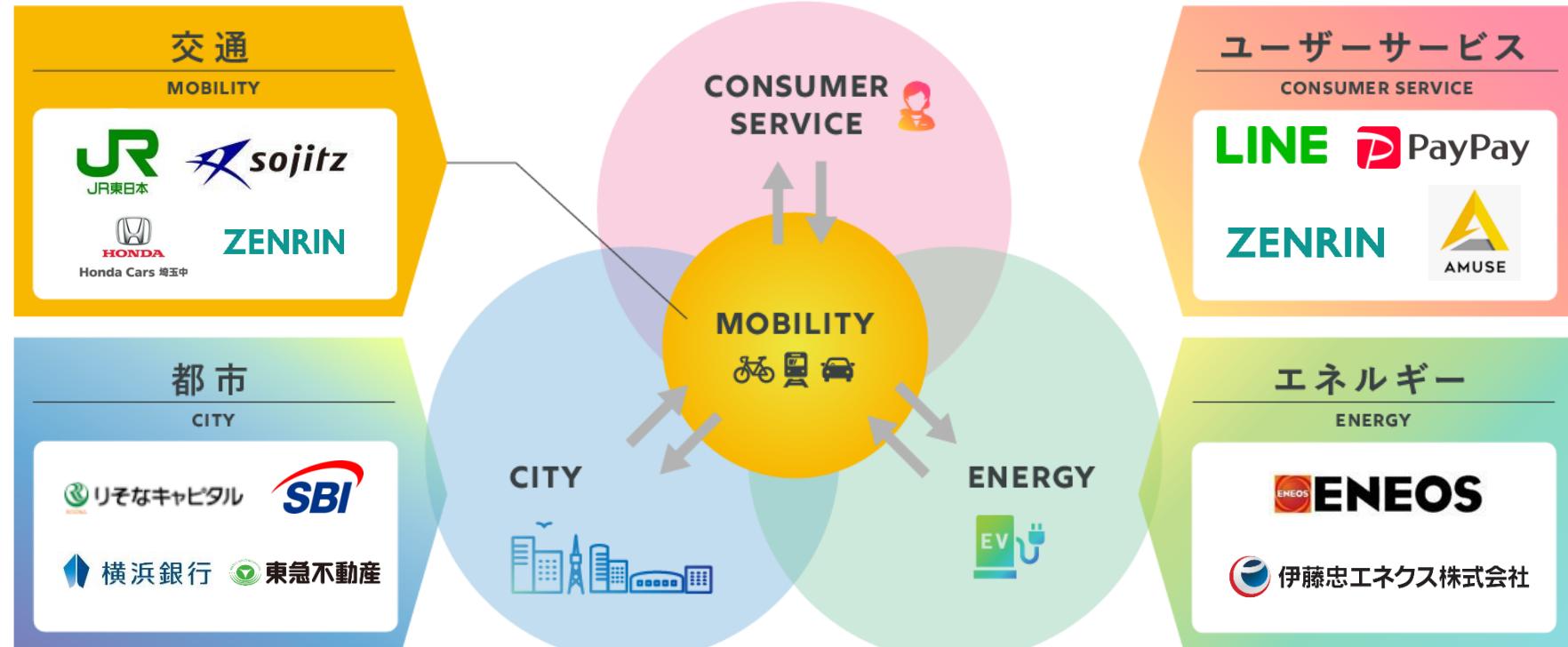


HELLO CYCLING



HELLO MOBILITY

モビリティからまちづくり領域へ



目指したい未来/世界観

交通結節点をモビリティハブ化スマートシティに連携

マイクロモビリティ

自転車



スクーター



小型EV



インフラ・その他



5G
アンテナ

5G/Wi-Fi



チャージャー
Sta.

エネルギー供給

次世代エネルギー

再生可能エネルギー発電
蓄電システム



バッテリーBOX

エネルギー供給

目次

1. 会社概要
2. 提供サービス
3. 埼玉県内での展開状況
4. 参考資料

OpenStreet が提供するモビリティシェアサービス



2016年～

国内最大級のシェアサイクルサービス

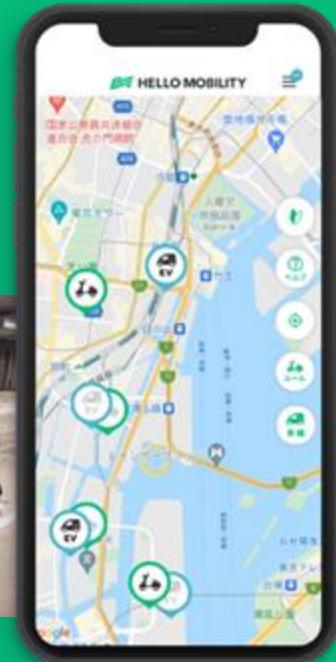
拠点数 **12,000**箇所以上



2019年～

マルチモビリティシェアサービス

EVスクーター・小型EV車等を提供





**HELLO
CYCLING**

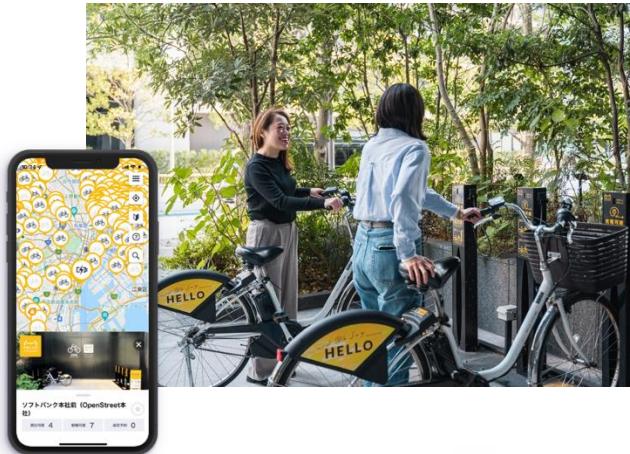


シェアサイクルサービス『HELLO CYCLING』

国内最大級のシェアサイクルプラットフォーム



全国どこでも貸し出し・返却が可能で、
使いたいときに、使いたいだけ、便利に利用することができるシェアサイクル



ステーション※検索～決済までアプリで完結するシェアサイクルサービス



ステーション検索
貸出・返却が可能な場所を検索可能

自転車情報確認
貸出し可能な車両のタイプや電池残量を確認可能

利用 & 返却予約サービス
利用したい車両の事前予約や返却ステーションの事前予約可能

決済方法

クレジットカード

VISA
Mastercard
JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

キャリア決済

au
NTT docomo
SoftBank

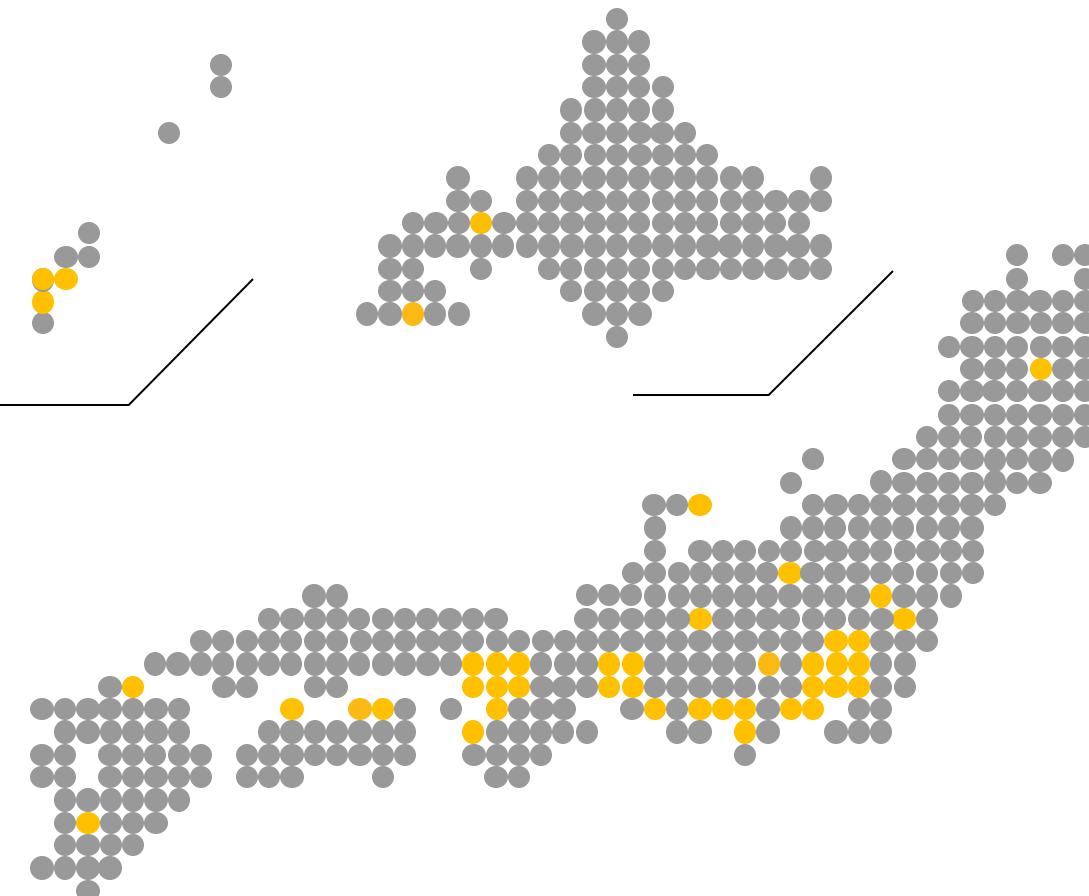
その他

WebMoney
BitCash
PayPay

※ステーション…シェアサイクルが貸出・返却できる場所

『HELLO CYCLING』__全国の展開状況

14



展開地域

26 都道府県

250 市区町村

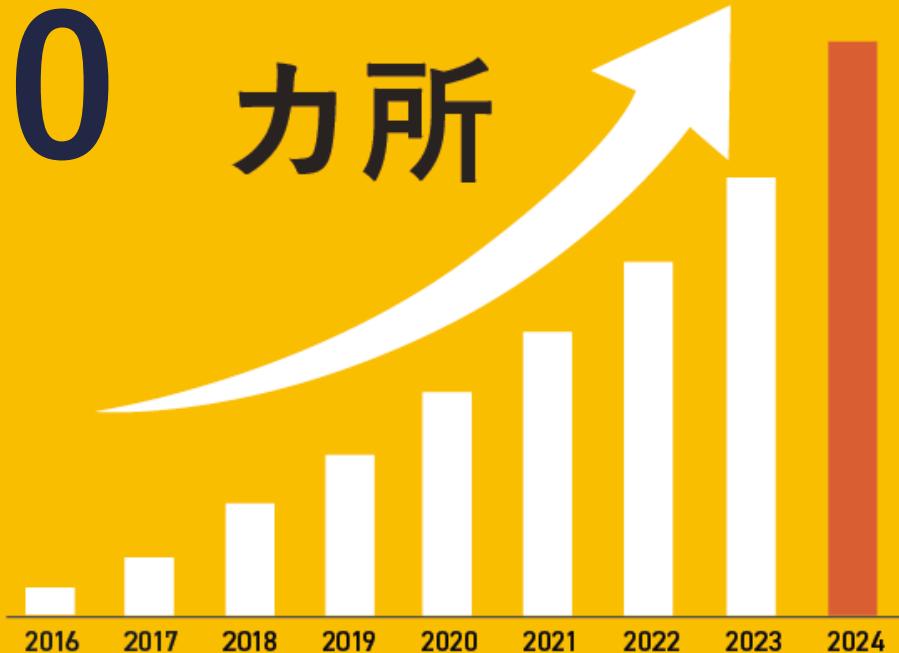
(特別区含む市区町村数)

HELLO CYCLINGのステーション数



全国 12,000 力所

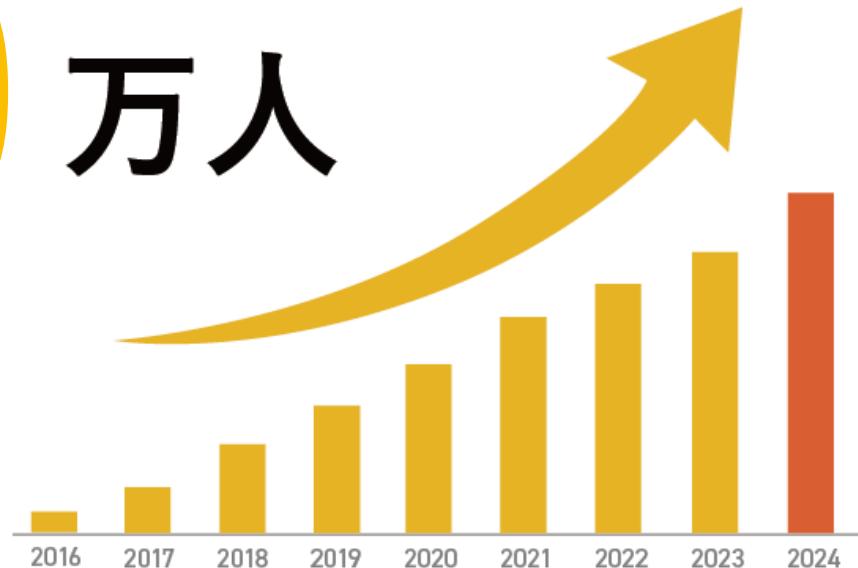
国内最大級



HELLO CYCLINGの会員数

累計

500 万人



2025年11月15日時点

『HELLO CYCLING』_多種多様な車両ラインナップ

17



移動のニーズとモビリティの多様化



安全で汎用的な電動モビリティ

利用状況・移動データ・用途など
実験で検証し、課題を明確化

低速・歩行領域



モビリティ
多様化

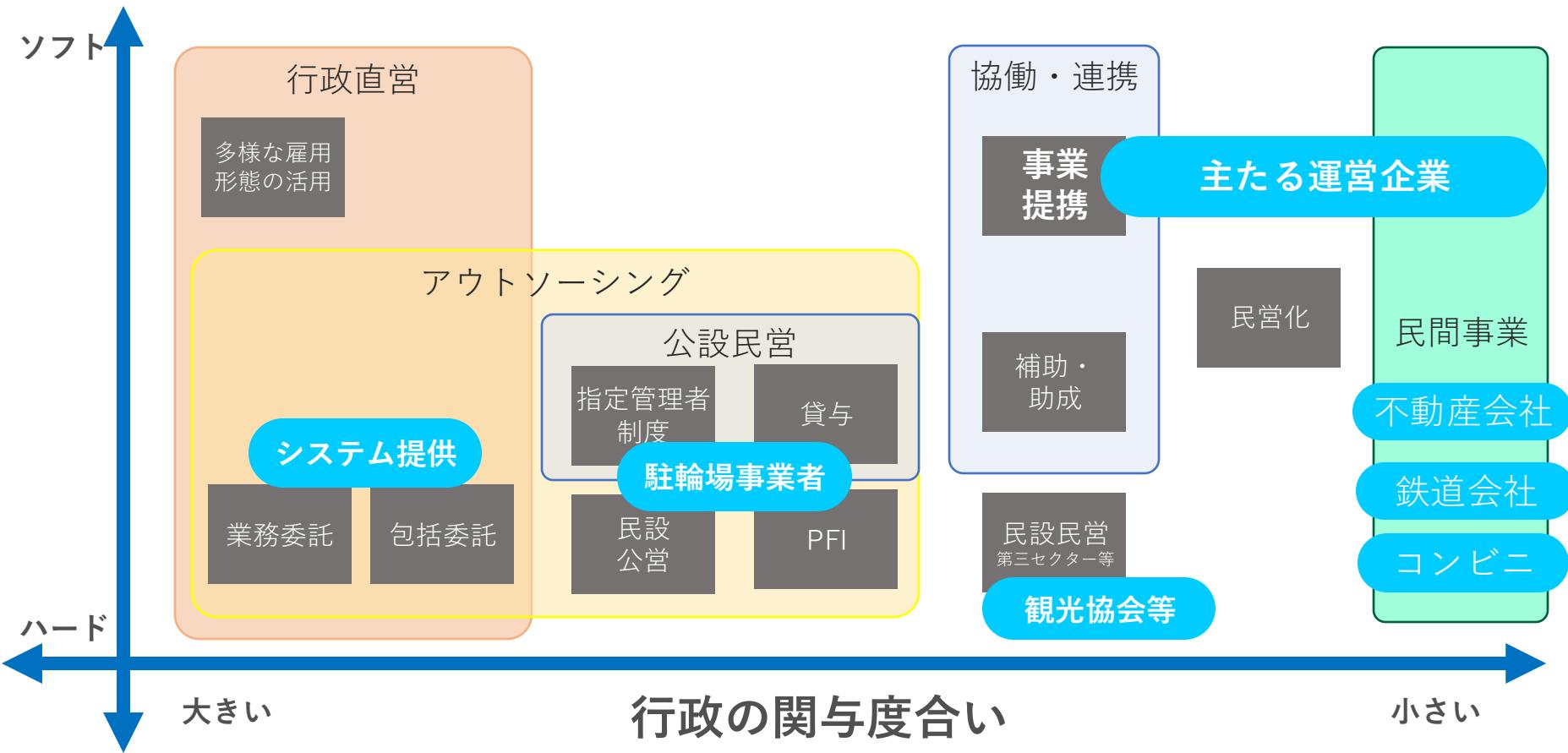
官民連携での事業展開



シェアモビリティ事業の地域実装を官民連携で実現



官民連携協定の形態



官民連携協定の事例（川越市）



Select Language

川越市自転車シェアリングを共同で実施しています

いいね！

ページID1011689

更新日 2025年4月1日

印刷



大きな文字で印刷



観光・通勤・通学・買い物などに便利

みんなでシェアして楽しく乗れる「川越市自転車シェアリング」を共同で実施しています！

ご利用にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策のため、手洗いや咳エチケットにご協力をお願いします。



「川越市自転車シェアリング」は、自転車を共同で利用する仕組みです。市内各所に自転車の貸出や返却を行う駐輪場（ステーション）を設置しています。

どの駐輪場（ステーション）でも自転車の貸出や返却が可能であり、一般的のレンタサイクルとは異なり、借りた場所以外でも自転車を返却できます。

本事業は、中心市街地における観光客の回遊性向上と賑わいの創出、既存公共交通機関を補完することによる観光客や市民の利便性向上、自動車から自転車への利用転換による自動車交通量の削減等を目的として実施しています。

市の予算で
レンタサイクル運営
業務委託



官民連携協定

提供エリア・自転車数
民間で拡大

実証実験から包括連携協定により、連携範囲を拡張

2018年11月

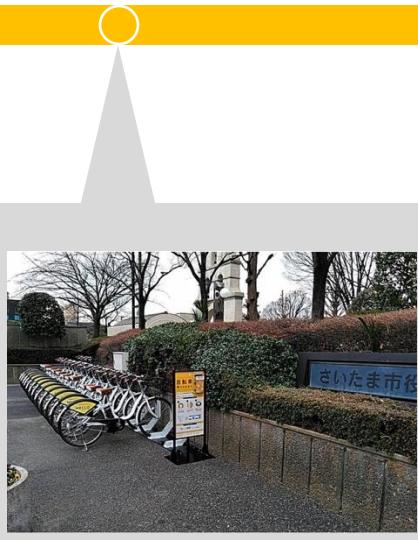
シェアサイクル実証実験

2019年8月

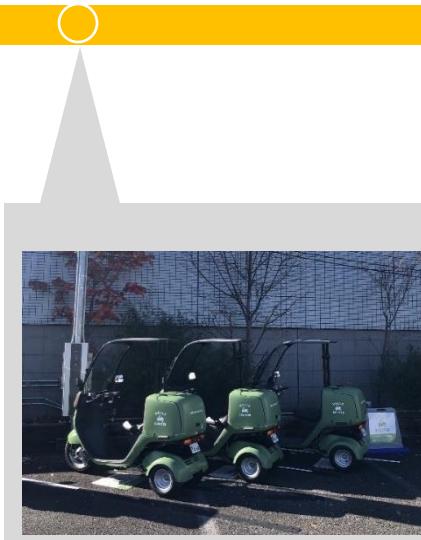
シェアスクーター実証実験

2020年12月

シェア型マルチモビリティ実証実験



公用地・民有地にステーションを配置
シェアサイクルの普及促進・データ活用



中長距離移動の快適性向上など
さらなる移動の利便性向上に向けた検証



市内各所にマルチモビリティを配備し、
交通利便性向上・環境負荷の軽減等を検証



まちづくり、環境保全、災害対策、
経済振興など多岐にわたる分野で連携

官民連携協定の事例（さいたま市）

「総合振興計画」の重点戦略事業に

【さいたま市総合振興計画 実施計画 第3編 重点戦略事業からの抜粋】

事業名	スマートシティに向けたモビリティサービスの充実		
事業課	都市総務課		
事業コード	09-1-3-01	掲載ページ	P249
<重点取組内容>			
先進技術で都市の課題を解決するスマートシティの実現に向け、シェア型マルチモビリティの実証実験を重ね、モビリティサービスを充実させます。また、新たなモビリティサービスとなる「MaaS」などの社会実装に向け、公民連携で研究を進めます。			

事業名	スマートシティさいたまモデルの推進		
事業課	未来都市推進部		
事業コード	02-1-1-06	掲載ページ	P97
<重点取組内容>			
市民生活を構成する様々な分野において、AIやIoTなどの技術を活用するとともに、都市OS「共通プラットフォームさいたま版」の分野間（健康、交通等）・自治体間の連携や情報銀行化を目指しながら、民間事業者による生活支援サービス等の実証・社会実装に取り組みます。あわせて、コミュニティ形成を促進する取組を実施することで、スマートシティさいたまモデルの構築を目指します。			

目次

1. 会社概要
2. 提供サービス
3. 埼玉県内での展開状況
4. 参考資料



展開地域

26
都道府県

360
市区町村以上

(特別区含む市区町村数)

※2025年4月時点

協定締結・連携中の自治体一覧（156自治体）

※2025年4月時点

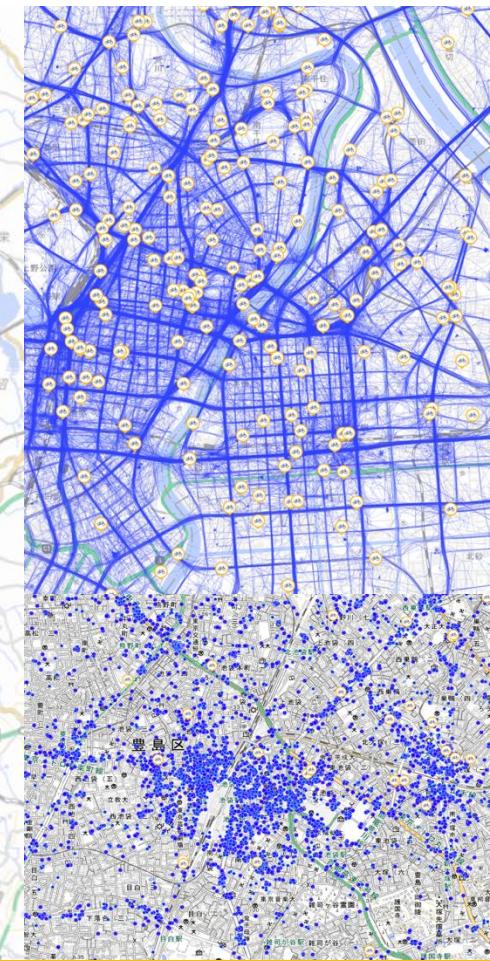
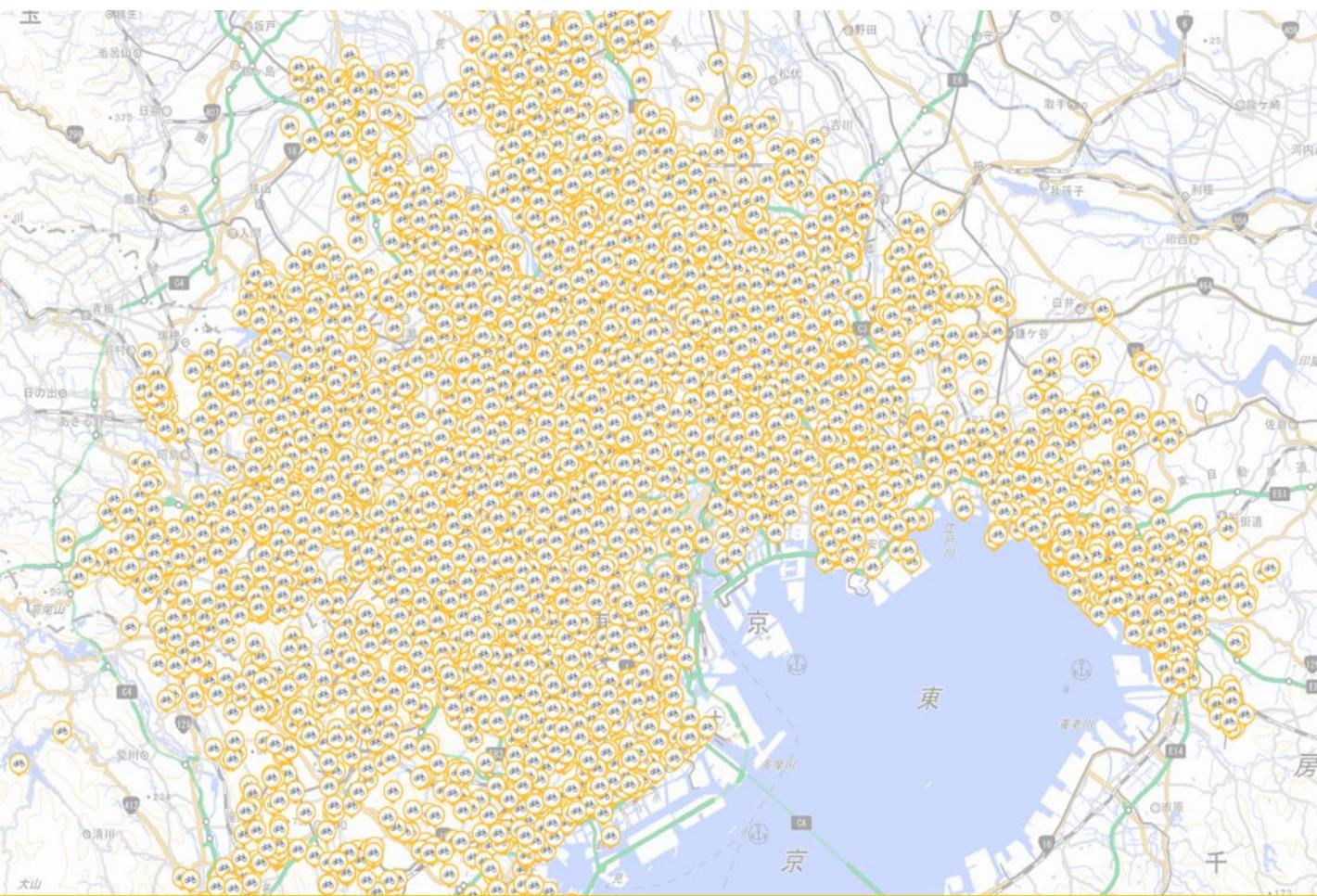
27

北海道(2)	東京都23区(14)	東京都多摩地域(19)	神奈川県(18)	埼玉県(18)	千葉県(7)	静岡県(7)	長野県(7)	大阪府(19)	奈良県(13)	香川県(3)	福岡県(1)
北広島市	千代田区	八王子市	横浜市	さいたま市	千葉市	静岡市	長野市	大阪市	(奈良市)	高松市	北九州市
函館市	文京区	立川市	川崎市	川越市	市川市	沼津市	松本市	堺市	三宅町	小豆島町	熊本県(1)
岩手県(1)	台東区	三鷹市	相模原市	川口市	船橋市	三島市	安曇野市	豊中市	川西町	土庄町	人吉市
盛岡市	(墨田区)	(府中市)	横須賀市	所沢市	習志野市	藤枝市	(松川村)	池田市	田原本町	愛媛県(1)	沖縄県(7)
栃木県(2)	世田谷区	調布市	平塚市	草加市	松戸市	裾野市	塩尻市	吹田市	王寺町	松山市	那霸市
栃木市	杉並区	町田市	鎌倉市	蕨市	柏市	清水町	山形村	守口市	河合町		宜野湾市
日光市	荒川区	(小平市)	藤沢市	戸田市	鎌ヶ谷市	長泉町	朝日村	八尾市	広陵町		浦添市
茨城県(2)	(板橋区)	日野市	小田原市	朝霞市		愛知県(3)	新潟県(1)	松原市	上牧町		北中城村
水戸市	練馬区	国分寺市	茅ヶ崎市	志木市		岡崎市	(妙高市)	羽曳野市	桜井市		中城村
筑西市	足立区	国立市	海老名市	新座市		名古屋市	富山県(1)	門真市	安堵町		西原町
	葛飾区	福生市	寒川町	和光市		安城市	(高岡市)	摂津市	三郷町		与那原町
	江戸川区	狛江市	大磯町	越谷市		岐阜県(1)		藤井寺市	平群町		
	中野区	武藏村山市	二宮町	富士見市		恵那市		東大阪市	斑鳩町		
	北区	多摩市	箱根町	ふじみ野市				大東市	京都府(4)		
		稻城市	座間市	三郷市				泉大津市	京都市		
		東大和市	逗子市	三芳町				箕面市	向日市		
		東村山市	葉山町	八潮市				寝屋川市	長岡京市		
		東久留米市	綾瀬市	深谷市				高石市	木津川市		
		小金井市		※春日部市				枚方市	兵庫県(3)		
								和歌山県(1)	神戸市(予定)		
								和歌山市	尼崎市		
									西宮市		

※()内の自治体は用地活用のみの提携

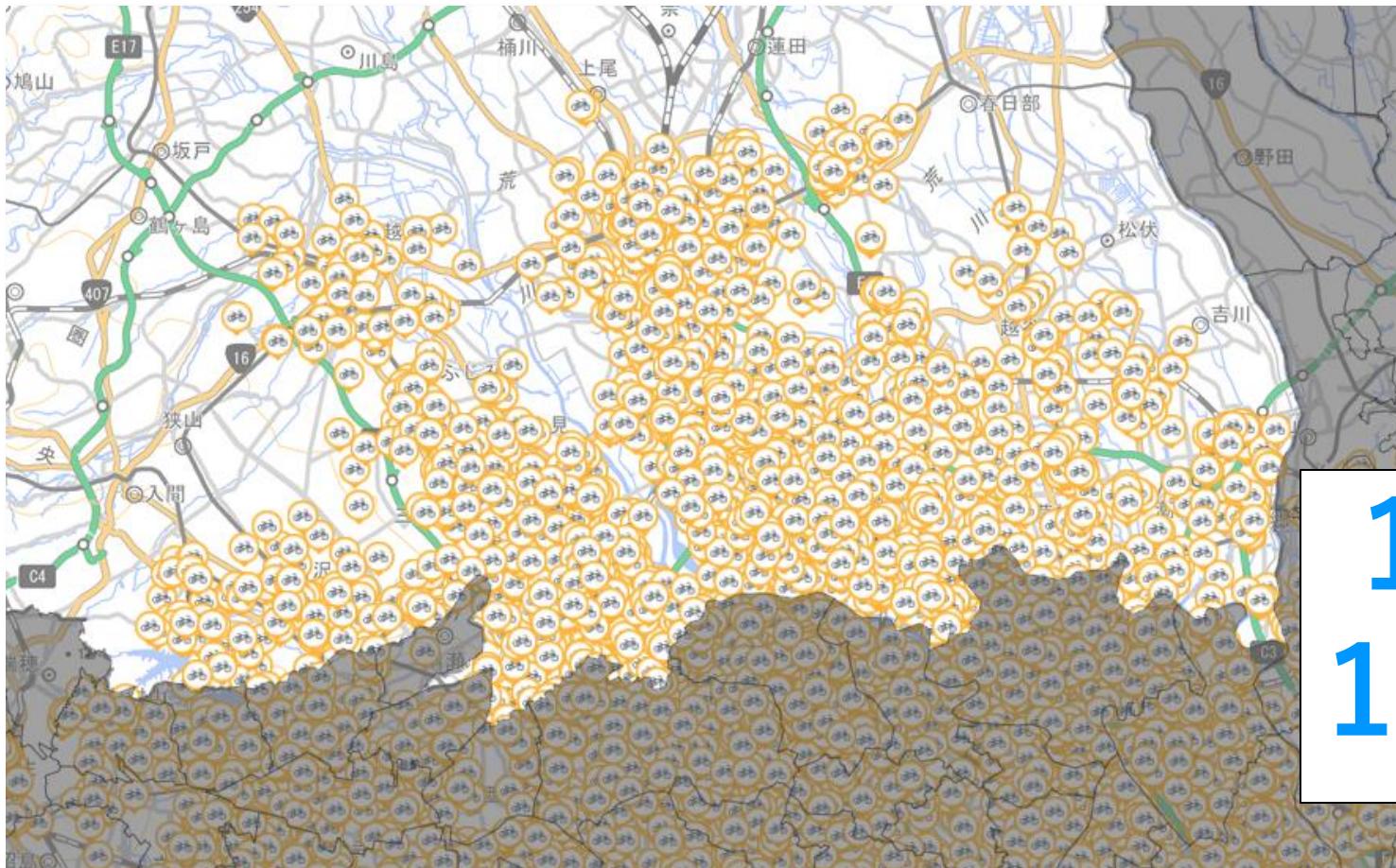
『HELLO CYCLING』__—都三県の展開状況

28



『HELLO CYCLING』 埼玉県の展開状況

29



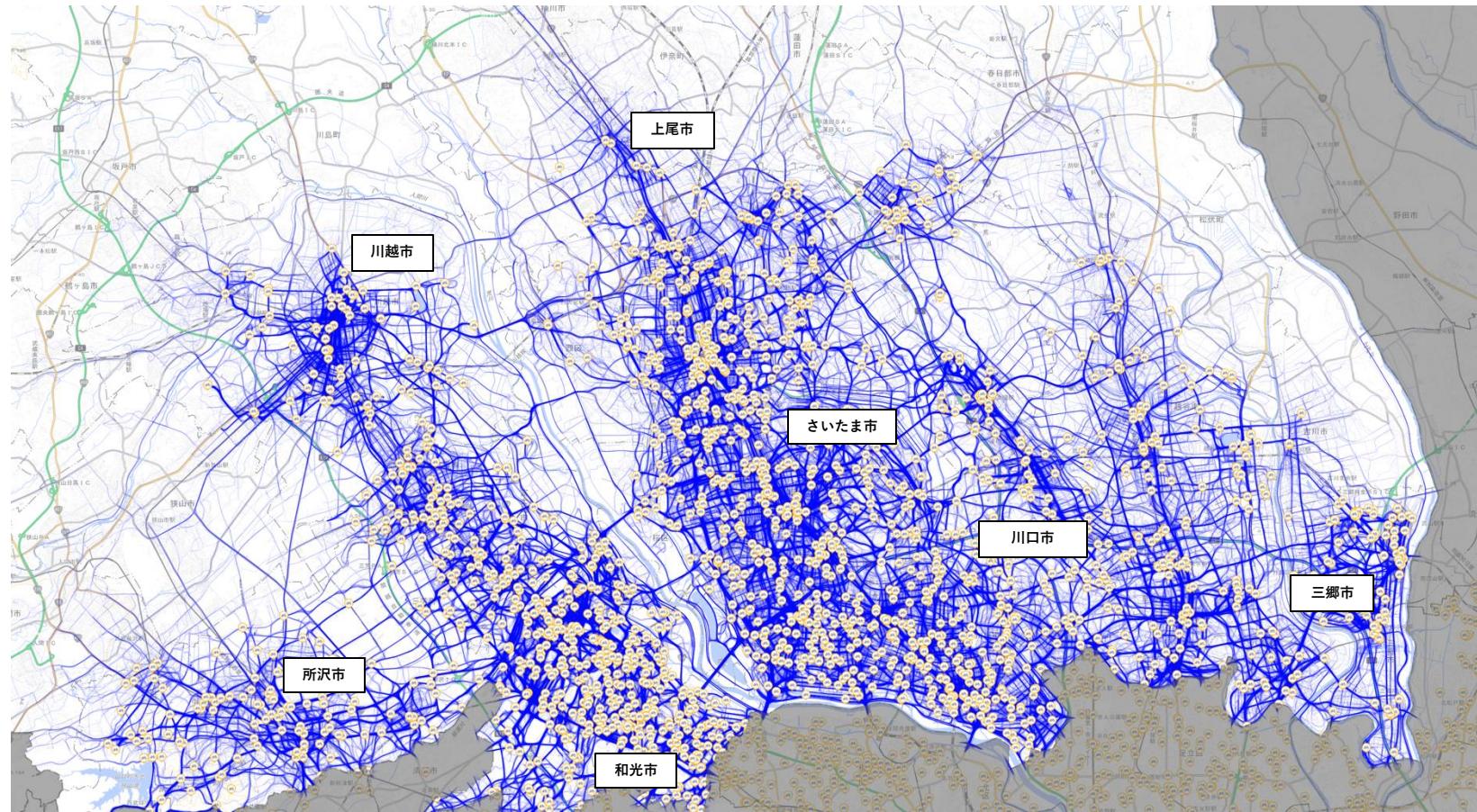
1,861 ポート
14,277 ラック

※ ポート数・ラック数は6月末時点

※国土地理院地図にて作成

『HELLO CYCLING』__埼玉県の移動軌跡

30



※国土 地理院 地図にて作成

目次

1. 会社概要
2. 提供サービス
3. 埼玉県内での展開状況
4. 官民連携の提案

官民連携

人口集積エリアから、観光周遊エリアに拡大中

主なテーマ

目指す効果

観光周遊

- ・無人、自動で移動手段を新規提供
- ・時間、コースに縛られず周遊範囲拡張

インバウンド対応

- ・既存交通以外で外国人旅行客を対応
- ・自転車で周遊することで分散型の観光

レジリエンス

- ・災害時行政職員が利用
- ・電車、バス停止時の補完的利用

街と郊外をつなぐ



観光周遊

点在する観光スポットへの移動手段 + 周遊促進



■ステーション
深谷駅 東側駐車場
14ラック
※車両は7台～10台程
※駅徒歩2分

新紙幣発行記念 渋沢栄一翁特製ドレスガード

35



チェックインスポット



茶色の旗ピン
が目印

渋沢栄一 ゆかりの地



1. 渋沢栄一記念館



2. 旧渋沢邸「中の家」



3. 尾高惇忠生家



4. 鹿島神社



5. 誠之堂



6. 諏訪神社



7. 煉瓦史料館



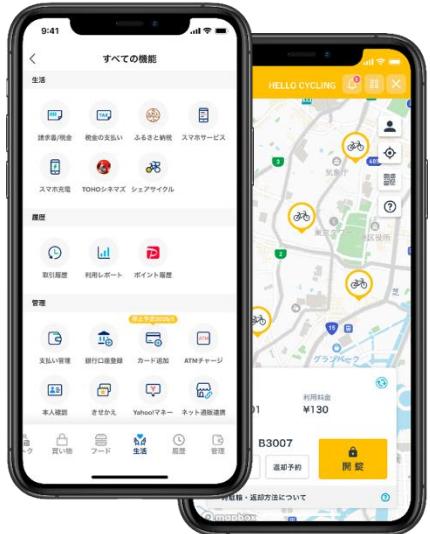
《チェックイン特典》

- ①1カ所チェックインにつき「HELLO CYCLING」で利用できる100円分のクーポンをプレゼント
- ②渋沢栄一ゆかりの地7カ所すべてにチェックインした方かつ期間中に500円以上「HELLO CYCLING」をご利用いただいた方の中から抽選で24名さまに「HELLO CYCLING」で利用できる1万円分のクーポンをプレゼント

利用者を集めるしきけ

集客力のあるスーパーアプリとの連携





LINE ミニアプリ

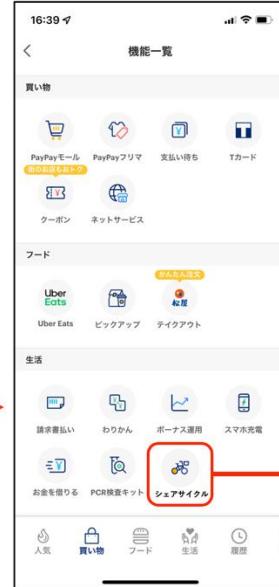


Alipay

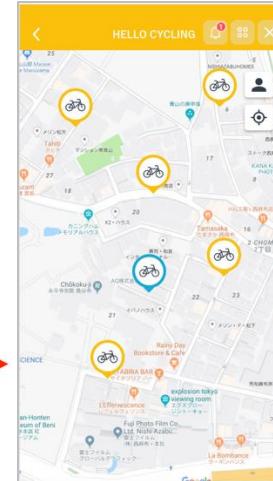


PayPay連携

PayPayがあれば、アプリインストール不要。



PayPayアプリから
2タップで利用可能に！



LINEミニアプリ連携

LINE ミニアプリ HELLO CYCLING

HELLO CYCLING for LINE



エリア拡大につき
全国で利用可能に

LINE の ID 連携で使えるから ...

- ✓ ダウンロード不要
- ✓ 会員登録不要



Google map連携

経路検索時に自転車ルートで表示（対応地域のみ）



インバウンド対応（中国）

日本でアプリインストールせずに利用可能に



HELLO CYCLING

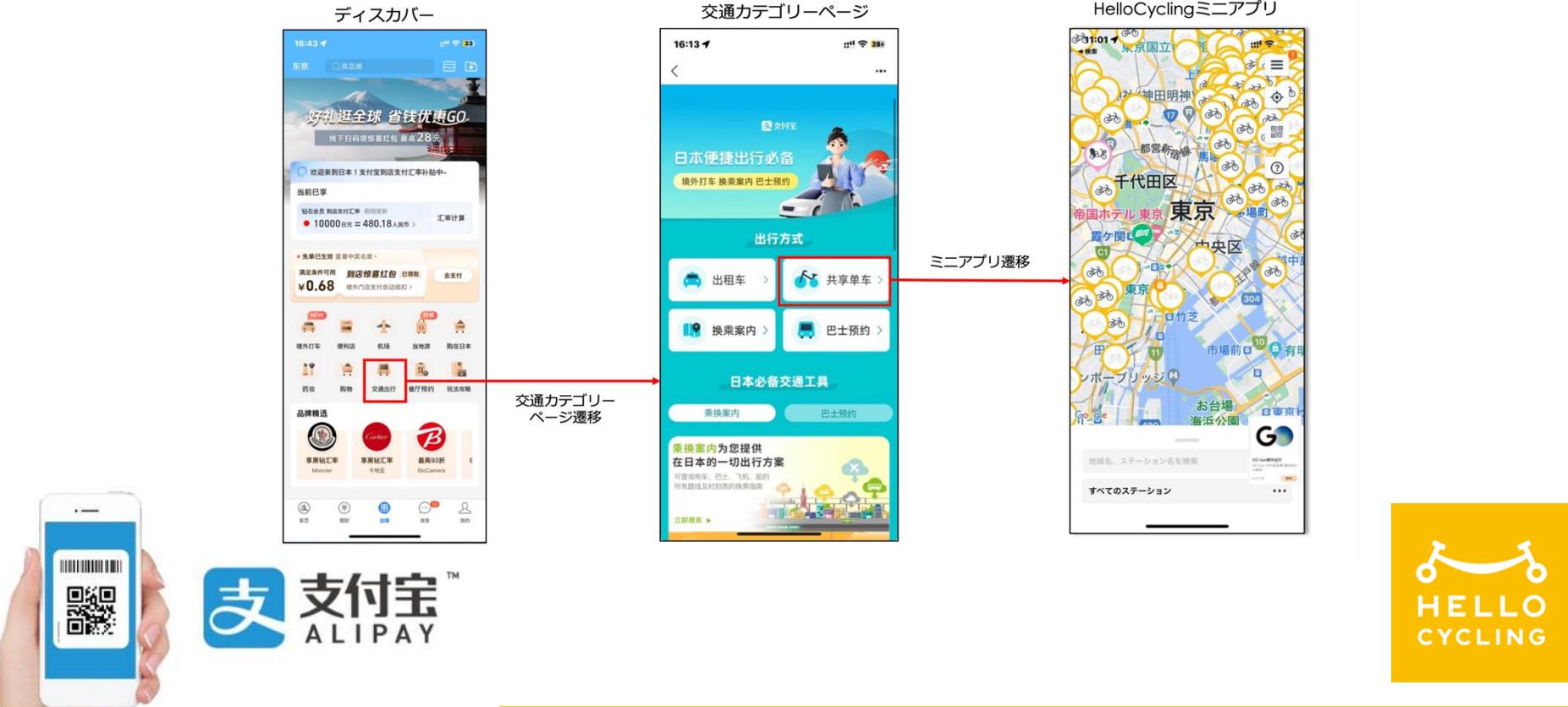
HELLO CYCLING
「Alipay」のミニアプリを
提供開始

自転車の予約から返却、決済まで「Alipay」で完結
訪日外国人や短期滞在の中国人客の移動をより便利に！



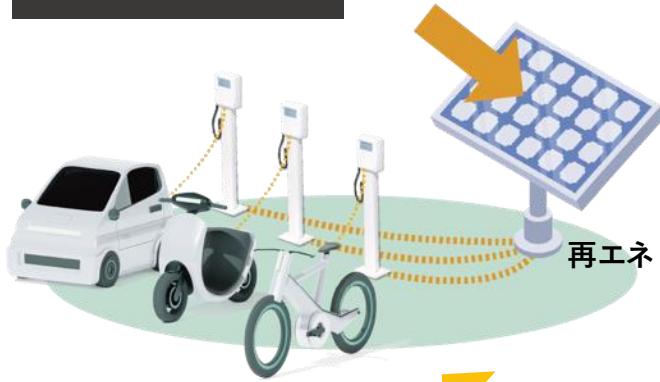
インバウンド対応（中国）

Alipayアプリ内にHELLO CYCLINGミニアプリ



シェアモビリティの連携領域

エコ



マルチモビリティ
ステーション

レジリエンス



災害拠点

スマート

市区町村

コンパクト

施策実施 ↓ ↑ 移動データ

移動

↑ 移動



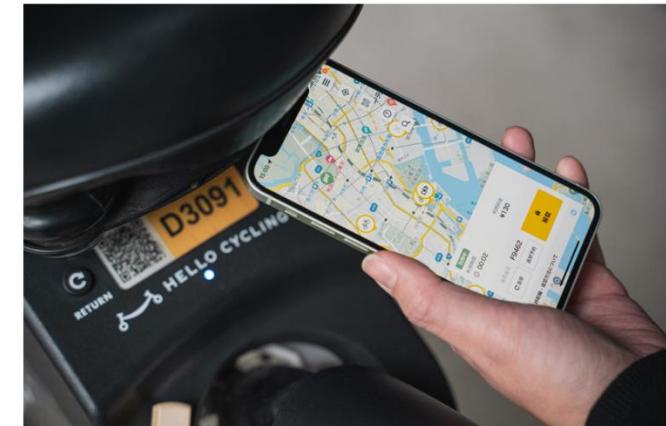
まちなか

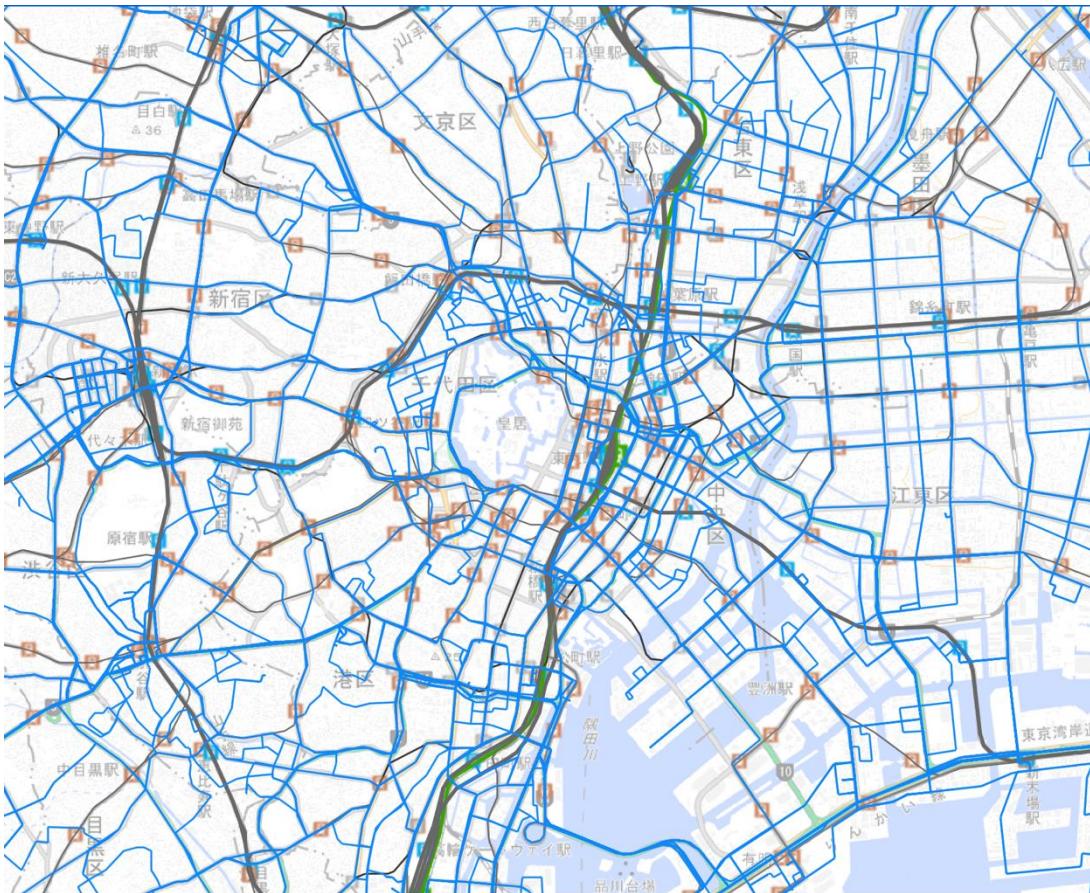
コンパクトシティ



観光の 二次交通

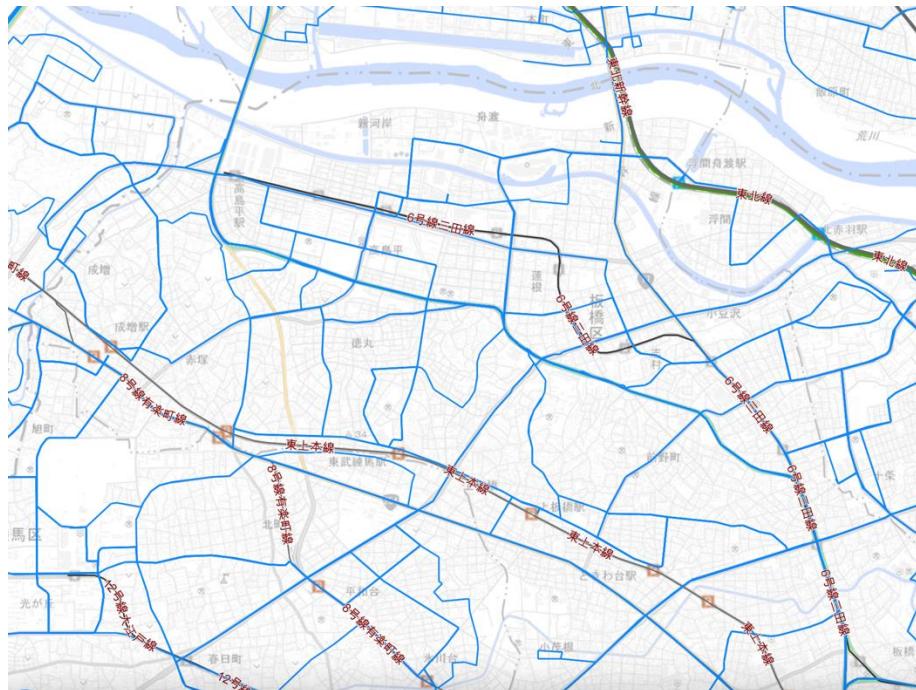
地域の インフラ

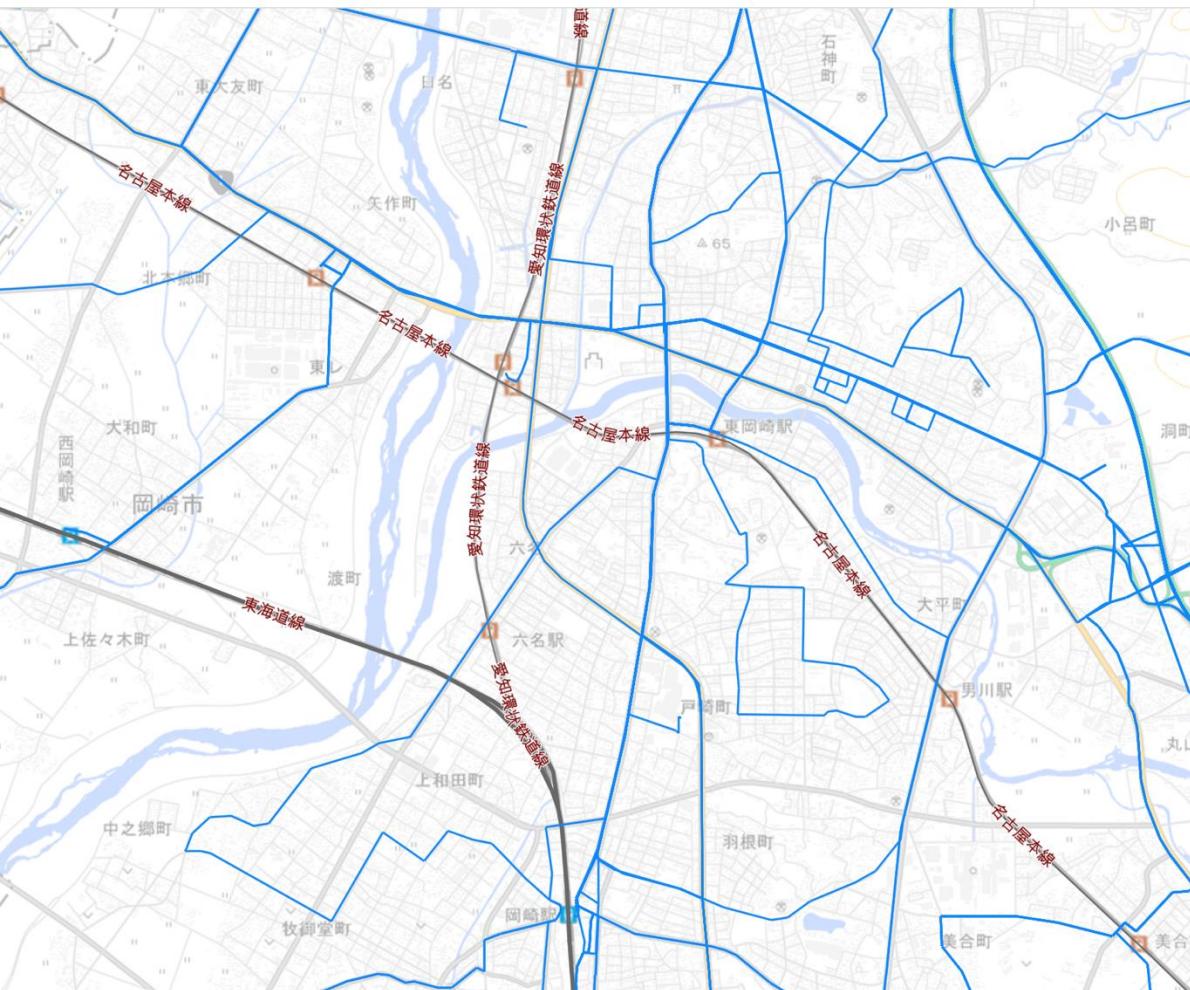




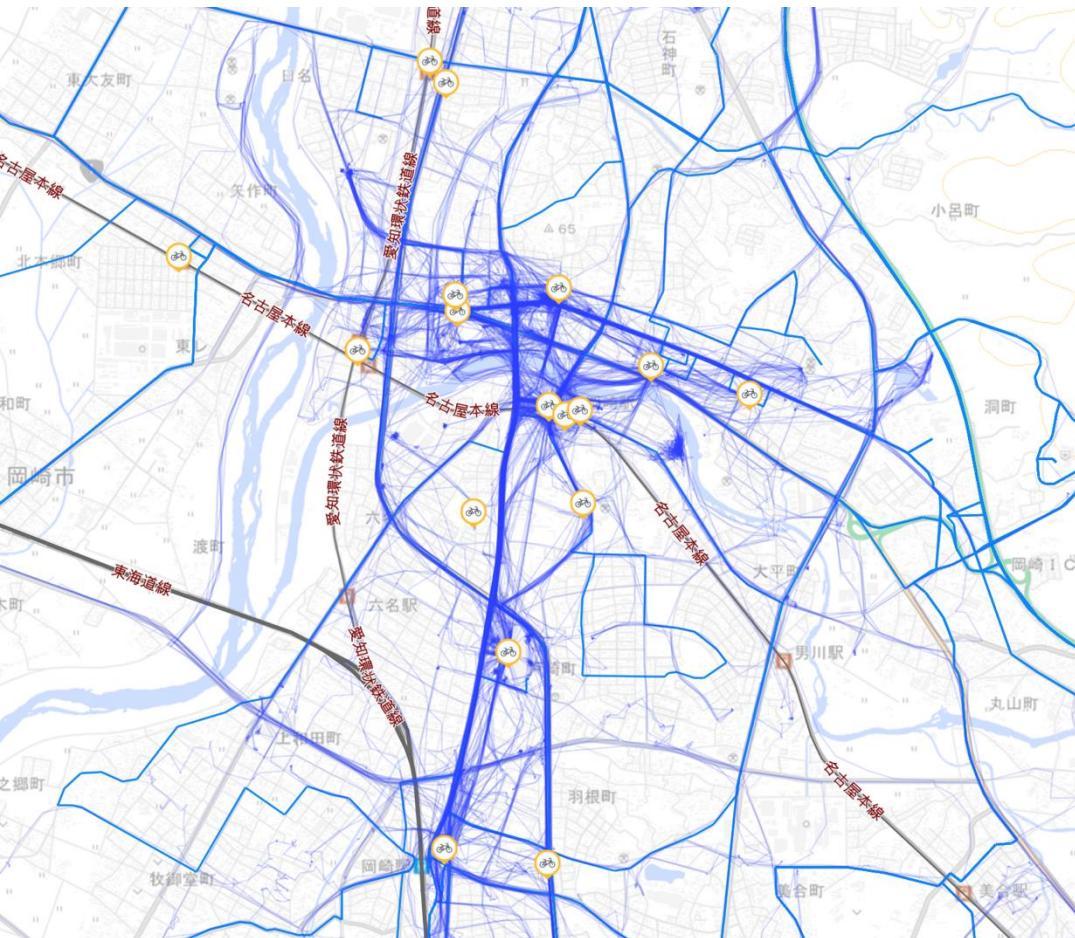
高度に発達した
鉄道・バス網

公共交通を補完する、二次交通としての機能





郊外都市は
より顕著な課題



“太い”交通を
配備しにくい
僅少/多様な移動を
カバーする
一つの手段

人口集積エリアから、観光周遊エリアに拡大中

主なテーマ

目指す効果

観光周遊

- ・無人、自動で移動手段を新規提供
- ・時間、コースに縛られず周遊範囲拡張

インバウンド対応

- ・既存交通以外で外国人旅行客を対応
- ・自転車で周遊することで分散型の観光

レジリエンス

- ・災害時行政職員が利用
- ・電車、バス停止時の補完的利用

シェアモビリティ事業の地域実装を官民連携で実現





HELLO CYCLING